



認知症疾患診療ガイドライン 2026

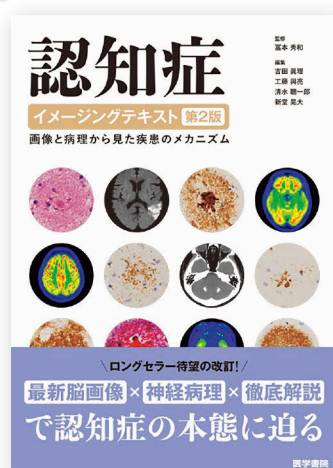
日本神経学会監修ガイドラインシリーズ＝シリーズ

日本神経学会＝監修

「認知症疾患診療ガイドライン」作成委員会＝編集

定価 6,600 円／B5 判・440 頁／医学書院／2026

認知症に関する情報を網羅した診療ガイドライン、待望の改訂。定義や疫学、診断、治療、社会資源などの総論的な内容から、Alzheimer 型認知症や Lewy 小体型認知症をはじめとする原因疾患ごとの具体的な特徴や診断、治療法といった各論的な内容までを幅広くまとめる。近年のトピックである抗アミロイドβ抗体薬（レカネマブ、ドナネマブ）や COVID-19 関連などの内容を盛り込んでいる。



認知症イメージングテキスト 第2版

画像と病理から見た疾患のメカニズム

富本秀和＝監修

吉田眞理・工藤與亮・清水聡一郎・新堂晃大＝編集

定価 11,000 円／B5 判・368 頁／医学書院／2026

認知症のロングセラー、待望の改訂！ビジュアルで「理解できる」と高い評価を得たロングセラー書籍が、最新の知見を取り入れてさらに進化。抗アミロイドβ抗体薬の実臨床への導入や、バイオマーカー研究の進歩など、激変する認知症診療の現在をわかりやすく解説。豊富な図表とともに、基礎から最新トピックまでを網羅。認知症を体系的に学びたい方から、最新情報を押さえておきたい専門家まで、変化の時代に必携の 1 冊です。



認知症の鑑別診断ガイドブック

治せる認知症を見落とさないために

神田 隆＝編集

定価 6,820 円／B5 判・272 頁／医学書院／2026

アミロイドβ抗体薬の登場で、Alzheimer 病は「進行を遅らせ、予後を変える疾患」となりました。だからこそ、これから最も重要になるのは適切な診断です。本書は、新しい時代の認知症診療に必要な次の視点を第一線の専門家が徹底解説。

- ・ Alzheimer 病をどう見出すか
 - ・ 他の認知症とどう鑑別するか
 - ・ 治療介入が可能な認知症を見逃さないための考え方
- 専門家の豊富な経験を凝縮した、これからの認知症診療の実践ガイド。